

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

事業所名

公表：令和 6年2月

		チェック項目	はい	いいえ	分らない	工夫している点・課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用人数が活動部屋のスペースと適切であるか	60%	20%	20%	机間のスペースを十分取ったり、3人用の長机を2人で使用する等ゆとりを持って使用できるよう工夫している。
	2	職員の配置人数は適切であるか	80%	20%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	60%	40%		
業務改善	4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りが、広く職員に周知されているか	60%		40%	
	5	保護者等向け評価表を実施・活用して、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	100%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		40%	60%	
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の要望や課題を客観的に分析した上で、支援計画書を作成しているか	100%			
	10	子どもの状況を把握するために、適切なアセスメントツールを使用しているか	80%		20%	
	11	活動予定の立案をチームで行っているか	100%			
	12	活動内容が固定化しないよう工夫されているか	100%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を設定して支援しているか	80%		20%	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて支援計画書を作成しているか	100%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%		20%	
関係機関や保護者との連携	17	日々の支援に関して正しく記録をとり、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	18	定期的にモニタリングを行い、支援計画書の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	60%		40%	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もかかわしい者が参加しているか	100%			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	80%		20%	
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20%	60%	20%	
	23	学校を卒業し、事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	20%	20%	60%	未だ、その例はない。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	60%		40%	
	25	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	40%	20%	40%	
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			
	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して支援を行っているか	60%		40%	

保護者への説明責任等	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時に行っている。
	29	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	30	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	20%	60%	20%	開所以来コロナ渦であったため行っていないが、今後は開催を検討していきたい。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	80%		20%	保護者とはLINEで繋がっており、迅速に対応が可能な体制が整っている。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	60%	20%	20%	毎月、活動予定表を作成し保護者に配布している。
	33	個人情報に十分注意しているか	100%			十分に配慮している。
	34	利用児や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			配慮している。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		80%	20%	
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			各種マニュアルを各家庭に配布している。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			毎月、いろんな場面を想定して行っている。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%		20%	研修会の機会を確保し、参加している。
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画書に記載しているか	20%	20%	60%	身体拘束については、契約時に説明するが支援計画に記載した事はない。
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	80%	20%		保護者へのアセスメント時に確認している。
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	80%		20%	